

2016 年度（第 17 回）

CONE 全国フォーラム

in 御殿場

～自然体験活動の効果をさぐる！～

参加のしおり

主 催：NPO 法人自然体験活動推進協議会

日 程：2016 年 10 月 14 日（金）～16 日（日）

会 場：国立中央青少年交流の家

※本事業は平成 28 年度（独）国立青少年教育振興機構の「子どもゆめ基金」の助成を受け実施しています。

この度は、「第 17 回 CONE 全国フォーラム in 御殿場」にお申し込みを頂き、誠にありがとうございます！

既にご案内のとおり、今年のフォーラムは、「史上初」づくしです。

まず、日本野外教育学会さんとの同時開催。自然体験活動の“現場”を知る皆さんと、自然体験活動の“効果”を研究している皆さんとの出会い。これは、何か新しいことが芽生えないはずはない！

そして、体験プログラムや分科会の多様性。たくさんの講師の皆さんのご協力のおかげで、29 もの学びと気づきの機会が出揃いました。これに、日本野外教育学会の研究発表 24 本を加えると、なんと選択肢は全部で 53！会場を自由に行ったり来たりしながら、どうぞ刺激たっぷりの 3 日間を満喫してください。

雪化粧を整えた富士山が目の前にどーんと見える御殿場にて、お会いしましょう！！

第 17 回 CONE 全国フォーラム in 御殿場 実行委員会

実行委員長 田中 啓介

主 催：NPO 法人自然体験活動推進協議会（CONE）

企 画・運営：第 17 回 CONE 全国フォーラム in 御殿場 実行委員会

助 成：子どもゆめ基金

後 援：環境省、農林水産省、国土交通省

静岡県・静岡県教育委員会・静岡新聞社（順不同・予定）

期 間：2016 年 10 月 14 日（金）13 時 30 分～16 日（日）15 時

会 場：国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市中畑 2092-5）

参加費：8,500 円（全日参加/5 食付）

※申込内容により参加費が異なります。詳しくは、申込時返信のメールをご確認ください。

※懇親会費（3,000 円・15 日夕食を含む）は別途お支払いください。（学生割引は 2,000 円）



●交通アクセス

＜関東方面からお越しの方＞

★高速バスをご利用の場合

新宿駅→御殿場駅 1,680 円（片道）1 時間 40 分

東京駅→御殿場駅 1,650 円（片道）1 時間 30 分

<http://www.odakyu-hakonehighway.co.jp/index.html>

★JR をご利用の場合

東海道本線・沼津駅／国府津駅にて御殿場線にお乗り換え

＜関西方面からお越しの方＞

★JR をご利用の場合

東海道本線・沼津駅にて御殿場線にお乗り換え

JR 御殿場駅からは、路線バスのご利用が便利です！

JR 御殿場駅 富士山口 バスロータリー
「7 番乗り場・中央青少年交流の家行き」
（15 日は、1 番乗り場）

※当日は臨時便が運行されます。（片道 370 円、約 20 分）

★10/14（金） JR 御殿場駅 11:40 発×2 便／12:40 発×2 便

★10/15（土） JR 御殿場駅 8:10 発×1 便

★10/16（日） 青少年交流の家 16:00 発×3 便

●3 日間のスケジュール

時間及び内容については、変更になる場合があります。最新の情報は、

研修館富士2F 展示ロビー内「インフォメーションボード」にて掲載します！

日程	時間	内容	会場
1 日目 10/14 (金)	12:30～	※昼食を済ませてお集まりください。 受付開始	講堂前
	13:30～	開会式・オリエンテーション	講堂
	14:00～16:00	基調講演『自然体験活動の効果を探る』 講師：明石要一氏（千葉敬愛短期大学学長） 講師：高木幹夫氏（㈱日能研 代表取締役） ファシリテーター：中澤朋代氏（松本大学准教授）	↓ ↓ ↓ ↓
	16:00～	CONE チェックイン（学会：理事会出席）	各宿泊棟へ
	17:00～	夕食・入浴（学会：チェックイン）	レストラン・浴場棟
	18:30～	ナイトセッション『富士山からのメッセージ』 講師：米山千晴氏（東富士山荘/小山町議会議長）	研修館富士 301・302
	20:00～	交流懇親会（自由参加/当日実費負担）	ログハウス金時
2 日目 10/15 (土)	7:00～7:20	朝のつどい	つどいの広場
	7:20～	朝食 ※昼食がお弁当の方は、お帰りの際受取りをお忘れなく！	レストラン
	8:00～	受付開始（2 日目合流の方のみ）	講堂前
	9:00～	CONE『終日プログラム』（～17:00） 学会『研究発表①』（～10:15）	会場は、各分科会・ 研究発表の詳細を ご覧ください。
	10:30～	CONE『4 時間プログラム』（～14:30） CONE『90 分ワークショップ』（～12:00）	
	12:00～13:00	昼食	レストランまたはお弁当
	13:00～	CONE『90 分ワークショップ』（～14:30）	
	14:45～	学会『研究発表②』（～16:00）	
	16:00～	ポスターセッション（13 ブース）（学会企画）	研修館富士 306・307（予定）
	17:00～	入浴・休憩	
	18:30～20:30	夕食&交流懇親会	レストラン

最終日！ 10/16 (日)	7:00～7:20	朝のつどい	つどいの広場
	7:20～	朝食	レストラン
	8:00～	受付開始（3 日目合流の方のみ）	講堂前
	9:00～	学会『 研究発表③ 』（～10:15）	会場は、 <u>各分科会・研究発表の詳細を</u> ご覧ください。
	10:30～	CONE『 90 分ワークショップ 』（～12:00）	
		学会『 これからの野外教育の発展に向けて ～ふかめる～（シンポジウム） 』（～12:30）	
	12:00～	昼食	レストラン
	13:30～14:45	合同『 みんなでふりかえりワークショップ 』	研修館富士 301・302
	14:45	閉会式	
	15:00	さようなら！	

Check !

★その 1：学会発表は自由参加！

学会の研究発表は申込不要、当日自由にお選びいただけます。どんなお題目があるのかは、学会の要項をご参照ください。

★その 2：お弁当を忘れるな！

15 日昼食が**お弁当**の方は、**7:45～8:30 の間**、レストラン横「**ほっとルーム**」にて、受け取りをお忘れなく！飲み物は朝食時、**各自の水筒**へ！

★その 3：自由時間を有効活用！

1 日目、2 日目共に 16:00～17:00 が比較的自由な時間となります。「**研修館富士 2F 展望ロビー**」には、各団体の活動紹介コーナーや“**ほっと cafe コーナー**”を予定しています。15 日は、学会企画のポスターセッションもありますので、空き時間はぜひ積極的にお楽しみ下さい♪

活動紹介コーナーあります！

3 日間「**研修館富士 2F 展望ロビー**」に、皆さまの**活動紹介コーナー**を設けます。ぜひ、パンフレットやチラシなどをお持ちください！（事前連絡は不要です）

但し、パネルやポスターなどを設置したい方は、スペースに限りがありますので、予め事務局までご相談ください。

「公共交通で大変」という方は、10 月 12 日（水）～13 日（木）必着になるよう、国立中央青少年交流の家（静岡県御殿場市中畑 2092-5）までご郵送ください。その際、「**団体名（氏名）**」と「**CONE 全国フォーラム**」の 2 点が外から分かるよう記してください。

●基調講演

10月14日（金）14:00～16:00 《会場：講堂》

『自然体験活動の効果を探る』（日本野外教育学会・CONE 合同企画）

2名の講師がそれぞれにご講演の後、対談形式によるトークで、教育への情熱をアツく議論して頂きます！

- ◎講 師：明石要一氏（千葉敬愛短期大学学長）
- ◎講 師：高木幹夫氏（㈱日能研 代表取締役）
- ◎ファシリテーター：中澤朋代氏（松本大学准教授）

明石 要一 氏（千葉敬愛短期大学 学長・国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター長）
国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター長

1948年大分県生まれ。千葉大学名誉教授。文部科学省中央教育審議委員。青少年文化の研究に精力的に取り組む。近著に『ガリ勉じゃなかった人はなぜ高学歴・高収入で異性にもてるか』（講談社α新書）。

高木 幹夫 氏（株式会社日能研 代表取締役）

1954年横浜市生まれ。最近では学校教育のなかでの「体験学習」「野外学習」の改善・活性化提案に力を入れている。近著に「学び家(か)で行こうー学習習慣、その幻想から抜け出すー」（みくに出版）。

中澤 朋代 氏（松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科 准教授）

岐阜県出身。特活）日本エコツーリズムセンター共同代表理事。CONE トレーナー。自然体験型環境教育・野外教育を、エコツーリズム及び地域振興の立場から検証・実践している。4歳6歳の2児の母。

●ナイトセッション

10月14日（金）18:30～20:00 《会場：研修館富士 301・302》

『富士山からのメッセージ』（第19回学会大会実行委員会企画）

本フォーラムの会場である国立中央青少年交流の家は、富士山の東麓に位置し、富士山の雄大な景観や恵みを感じられる場所です。夕食後のひととき、富士山の山小屋の主として登山者を長年見守って来られた米山千晴氏をお招きし、ご講話頂きます。

- ◎講 師：米山千晴氏（東富士山荘/小山町議会議員）

米山 千晴 氏（小山町議会議員・東富士山荘／大自然ガイド集団やまぼうし主宰）

小山町議会議員・東富士山荘／大自然ガイド集団やまぼうし主宰

須走生まれ・須走育ち。御師の家系に生まれ、3歳で富士山に登頂。須走口の東富士山荘を拠点に、富士山に深く関わっている。山小屋の主、自然ガイドの他、小山町の町議会議員としても活躍している。

●分科会・体験プログラム

最新の情報は、研修館富士2F 展示ロビー内「インフォメーションボード」に掲載します。
随時、チェックしてください！

ココ重要！！

「自分はどの分科会／体験 PG に参加できるの？」

◎9/18（日）以前にお申込の方

→ 要項送付時に同封の「参加者一覧」に、記載しています。

◎9/19（月）以降にお申込の方

→ 順次、メールにてお知らせいたします。

※皆さまの名札にも、「分科会情報」「食事」「宿泊棟」の情報が掲載されていますので、
必ずご確認ください！

■CONE「10/15（土）終日プログラム」

15A-1	富士の樹海&洞窟探険！	
定員：20 人	体験料：4,500 円	会場：青木ヶ原樹海 @富士山北西麓
9:00～17:00 ※お弁当昼食	富士山の麓に広がる広大な青木ヶ原樹海、その樹海の散策と樹海の中にある洞窟へと入る探険を行います。1150 年前の噴火で一度死んでしまった森に新たに生まれた青木ヶ原樹海、その生命力あふれる森の散策と、観光洞窟ではない自然のままの洞窟に、皆さんをご案内します！	
小原 賢二さん ホールアース自然学校 専門職員	ホールアース自然学校勤務 5 年目。前職は地域活性の仕事に従事。現職においては、登山プログラム、子供キャンプ、森づくり活動（人工林間伐や竹林整備等）、人材育成事業等を担当している。プライベートでも山登りやカヌー、旅行やキャンプ等が大好きで、外にいることが多い。一緒に楽しみましょう！	
★集合：8 時 50 分 管理棟前ピロティ（9:00 バス発予定。遅れないようお願いします）		
★持ち物：水筒、ゴム手袋（軍手）、セパレートのカップ（傘は不可）、ライト、防寒着（フリース等）		
★服装：汚れてもいい長そで・長ズボン、運動靴		
★雨天時：少雨決行 / 荒天：アウトドアスキル講座、応急救護法など（予定） @体育館		

15A-2	富士宮口から御殿場口へ～富士山 5 合目下山トレッキング	
定員：16 人	体験料：4,000 円	会場：富士山 富士宮口 5 合目～御殿場口 5 合目
9:00～17:00 ※お弁当昼食	富士山富士宮口 5 合目（標高 2380m）をスタートして、ゴールは御殿場口 5 合目（標高 1440m）の下山トレッキング。通称「富士下山」。途中、富士山で最大の噴火口＝宝永火口や、古道、側火山と、富士山の多様な魅力が感じられるルートを、富士山ガイドがご案内します。	
夫津木 学さん ホールアース自然学校 専門職員	アウトドアスポーツを通じて、自然との付き合い方、価値観が変わり、ホールアース自然学校にたどり着いた、元消防士ガイド。 登山ガイドとして、信仰や山村の民話などにアンテナを張り、日本人の自然観や文化を感じるようなトレッキングツアーを目指しています。	
★集合：8 時 50 分 管理棟前ピロティ（9:00 バス発予定。遅れないようお願いします）		
★持ち物：雨具、水筒、防寒着 / ★服装：動きやすい服装、運動靴		
★雨天時：少雨：富士の樹海&洞窟探険！に変更（持ち物・服装は、同プログラム参照） 荒天：アウトドアスキル講座、応急救護法など（予定）@体育館		

■CONE「10/15（土）4 時間プログラム」

15B-1		宝永火口トレッキング	
定員：16 人		体験料：3,500 円	会場：富士山 富士宮口 5 合目～宝永火口
10:30～14:30 ※お弁当昼食		富士山の楽しみ方は山頂登山だけではありません！ 南東斜面ある宝永火口は、富士宮口から気軽に行けるのに超絶景！大きな火口に降り立つと、そこはまるでほかの惑星へ降り立ったかのよう。風が強く樹木も生えない。そんな過酷な環境でも頑張る小さな草花もご覧いただけます。迫力のある絶景と自然の美しさを全身で感じるができるツアーです！	
斉藤 大輔さん ホールアース自然学校 研究職員		スーツ歴 16 年。永い満員電車通勤を経て、大好きな「自然」と「子ども」に関われる仕事を求め、インタープリターへ転職。現職では洞窟樹海探検をはじめ、親子キャンプや富士登山ガイドなどの様々な自然体験活動や、里山の環境保全ボランティアを担当。プライベートでは野菜を作ったり狩猟を楽しんでいます。一緒に楽しみましょう！	
★集合：10 時 20 分 管理棟前ピロティ（10:30 バス発予定。遅れないようお願いします）			
★持ち物：雨具、水筒、防寒着 / ★服装：動きやすい服装、運動靴			
★雨天時：少雨・荒天の場合は、西臼塚トレッキングに変更			

15B-2	河口湖でカナディアンカヌー体験！	
定員：18人	体験料：3,500円	会場：河口湖畔
10:30～14:30 ※お弁当昼食	河口湖でのカナディアンカヌーの体験です。カヌーの操作方法是もちろんですが、水辺での安全管理、カヌー以外の楽しみ方等をレクチャーしますので、初心者でも大丈夫！	
田村 孝次さん エコビジョンブレ インズ代表取締役	英国生活時の自動車関連の仕事から一転、富士北麓の豊かな自然を舞台にカナディアンカヌー・マウンテンバイク・ネイチャーガイドウォークなどの自然体験プログラムを老若男女、様々な人たちに提供するカントリーレイクシステムズを設立。また、それに伴う「指導者養成」や「企業研修」「安全管理・対策」の講習会等も行っています。	
★集合：10時20分 管理棟前ピロティ（10:30バス発予定。遅れないようお願いします）		
★持ち物：水筒、着替え、タオル / ★服装：動きやすい服装、濡れても良い靴（サンダル不可）		
★雨天時：少雨決行／荒天：ドリームキャッチャー＆エコキャンドルワークショップ		

15B-3	生木を割って削って、スプーン作り	
定員：10人	体験料：1,000円	会場：研修館富士 207
10:30～14:30 ※お弁当昼食	生木の木工グリーンウッドワークの概要説明と木のスプーンづくり体験を行います。瑞々しい生木を削る感触を是非味わってみてください。森から伐ったばかりの木が生活の道具に早変わり。森と人との距離がぐっと近づきます。	
小野 敦さん グリーンウッドワーク 理事長	森で伐ったばかりの瑞々しい木を人力の道具を使って加工する、古くて新しい木工「グリーンウッドワーク」を広める活動をしています。昨年から岐阜県美濃市内の森で「ろうきん森の学校」を開催。森の恵みを生活につなげる講座を定期的に開催しています。	
★服装：かかとがしっかり止まる靴（サンダル、ハイヒール不可）		

15B-4		鹿革クラフト	
定員：10 人		体験料：4,000 円	会場：1 号研修室
10:30～14:30 ※お弁当昼食		富士山で自分達で獲った野生動物の皮を鞣し、革にしてもらい。その革を使ってクラフトをします。作りながらも富士山の自然の事、狩猟の事、生きる力の事を話しながら「ペンケース」か「パスケース」を作ります。手仕事しながら心地よい時間を過ごしましょう。なんとジビエの試食ありかも！？	
浅子 智昭さん ホールアース自然学校 執行役員／猟師		ホールアース自然学校歴 23 年。2012 年にわな免許取得、2015 年猟銃所持。自然と人との間の天秤を保つには狩猟が必要と考え実践中。環境教育×狩猟の切り口でも活動中です。	
★持ち物：水筒			

15B-5	竹の楽器づくりワークショップ	
定員：10人	体験料：300円	会場：4号研修室
10:30～14:30 ※お弁当昼食	手仕事という言葉がありますが、自らの手を動かし、物を作るという事、ある意味面倒くさい事でもあるのですが、そんな面倒くさい事の中に、実は大切なメッセージが含まれていると思います。竹で楽器を作り、最後は自作楽器で簡単なセッションを楽しみたいと思います。「面倒くさい」を楽しむ時間、是非ご一緒にしましょう。 ※屋外活動あり（さくらの広場）	
池上 利也さん CONE コーディネーター	「本物の豊かな暮らし」を模索しながら、日々暮らしています。便利さと引き換えに大切なものを失いつつある今日この頃ですが、森に一歩足を踏み入れ、自身と対峙する時間、時が止まり至高の次元に入る感覚が自分大好きです。	
★持ち物：水筒、軍手、木工用ナイフ		

15B-6	アジアの自然体験	
定員：30人	無料	会場：研修館富士 304
10:30～14:30 ※お弁当昼食	アジア諸国の自然体験活動の実情を知り、CONE とのネットワークを深めます。福井大会から続く分科会で、今年は中国の自然学校の現状を中心に交流を深めたいと思っています。	
森 美文さん 森美文環境教育事務所 代表	専門は森林管理、環境教育。（財）日本自然保護協会研究員在職中、丹沢大山国立公園の宮ヶ瀬ビジターセンター開館にともないインタープリターとして出向。1998 年、環境教育コーディネーターとして独立。その後、中国の自然体験活動指導者養成に関わっています。現在、大東文化大学非常勤講師他。CONE 理事。	
★特記なし		

15B-7	安全管理者更新講習会 ※安全管理者有資格者限定	
定員：40 人	受講費 5,400 円+更新費 9,000 円	会場：研修館富士 303
10:30～14:30 ※お弁当昼食	本講習は、CONE リスクマネジャー、リスクマネジメントディレクター資格を所持している方を対象とした登録更新講習会です。詳細、お申込みは CONE ホームページ（ http://cone.jp/ ）をご覧ください。お申込は、CONE 事務局まで。	
三好 利和さん 岡村 泰斗さん	三好利和：日本アウトドアネットワーク 事務局長 NPO 法人海に学ぶ体験活動協議会 代表理事 岡村泰斗：株式会社バックカントリークラスルーム代表取締役 （元筑波大学講師、元奈良教育大学助教授）	
★持ち物：筆記用具		

■CONE「10/15（土）AM：90 分ワークショップ」

15C-1	生態系の中で暮らす	
定員なし	無料	会場：研修館富士 203
10:30～12:00 ※昼食：レストラン	都会っこだった加藤大吾がセルフビルドして移住するまでの軌跡と、生態系の中に住んでしまったら、自分に、家族に、地域にどんなことが巻き起こったのか、そして学んだのか？というお話。一方で、それをベースに NPO で“いつもの暮らし”つまり、生態系の中に生きるということ自体を環境教育プログラムとして提供している。体験した人の日常への影響やその効果、企画の留意点、指導方法などをお話します。	
加藤 大吾さん 新津 里子さん 都留環境フォーラム 代表理事／事務局長	加藤大吾 2006 年移住。開拓、整地、建築、畑、田んぼ、にわとり、ひつじなどを始め、生態系の中に暮らすということを選んでいます。『地球に暮らそう 2 ～豊かに暮らす知恵と術～』ついに登場！ 新津里子 2010 年山梨県都留市に移住、現職に就き、田舎暮らしを始めました。田んぼ、畑、山仕事という日々。また、NPO 内に「里創社」という編集部門を統括しています。	
★特記なし		

15C-2		馬のいる暮らしを復活する	
定員：25 名		体験料：1,000 円	会場：3 号研修室（予定）
10:30～12:00 ※昼食：レストラン		文化を継承することが環境の保全に貢献します。これらは環境教育に位置付くのではないのでしょうか？このような文化的活動を自らすればするほど、環境に貢献できるのではないのでしょうか？先人が実践してきた持続可能な暮らしの技術やそれを持続可能にする精神性を伝承する。そのものが環境教育「馬耕技術の伝承」として、事業展開してみました。その現場での感触を報告します。また、実際に馬に触れて、馬耕という技術の理解を深めます。	
岩田 和昭さん 都留環境フォーラム 副代表理事		2013 年山梨県都留市に移住し、現職に。持続可能な農業を実践するために馬を使った耕作の技術を自ら体得し、NO-OIL 米の生産に挑戦し、成功。また、馬耕技術を全国に広げる活動として「馬耕キャラバン」「働く馬フェス」、また、日本文化を復活させる活動に重きを置き、持続可能な暮らしをテーマにした活動を展開しています。	
★特記なし			

15C-3	活動に絵本を取り入れよう！～子どもと自然をつなぐ絵本～	
定員：20 名	無料	会場：研修館富士 204
10:30～12:00 ※昼食：レストラン	子どもの本の専門店の店員でもある私が選ぶ、自然を楽しむ「絵本」を紹介し ます。また、絵本は読んでもらうと印象が変わることもあります。参加者同士で「読 み聞かせ」をして、子どもの気持ちで絵本を感じたり、考えたりする時間を持ち たいと思います。現場で役立つ絵本の活用方法や選本のポイントなども伝授。幼 児の活動指導者向けです。	
奥野 千夏さん aso-bio 主宰	JEEF 自然学校指導者養成講座 4 期生。ホールアース自然学校に勤務後、子ども の成長を間近で感じながら自然体験をしたいと、保育士資格を取得。保育士歴 8 年目。現在は、静岡市で非常勤で保育士をしながら、「こどもの本とおもちゃの 店 百町森」週末店員や田貫湖ふれあい自然塾の「森のようちえん」を担当をし ています。	
★持ち物：自分が好きな自然絵本		

15C-4		フットパスによる地域おこしの事例	
定員なし		無料	会場：研修館富士 205
10:30～12:00 ※昼食：レストラン		「フットパス」を知っていますか？フットパスとは、『森林や田園地帯、古い町並みなど地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くこと【Foot】ができる小径（こみち）【Path】』のことです。イギリス発祥で世界に広がり、今日本でも各地で広がっています！！フットパスの魅力や地域住民との連携、移住のこと等楽しくお話しします！！	
鍵水 愛さん 信州アウトドア プロジェクト 事務局長		保育士養成の専門学校を卒業後野外教育フリーランスとして活動。2008 年より NPO 法人信州アウトドアプロジェクト(以下 SOUP)理事就任。2012 年 4 月から SOUP 事務所を長野県栄村へ移転。自然体験活動の場として栄村を選んだが、最高の暮らしの場でもあることを実感。仕事の傍ら村の母ちゃん達とトマトケチャップを作り販売しています！	
★特記なし			

15C-5	指定管理者による青少年教育施設の運営	
定員：20 名	無料	会場：研修館富士 206
10:30～12:00 ※昼食：レストラン	朝霧野外活動センターは、非営利組織がグループを組み、指定管理者として運営している青少年教育施設です。全国的にも珍しい形での施設運営の実際について、主催事業と利用団体の受入れ事業を中心としてご紹介します。私たちの取り組みを一例として、青少年教育施設を指定管理者が運営することの良さや課題等について考えてみたいと思います。	
櫻井 良樹さん 朝霧野外活動センター 事業課長	大学 1 年生でキャンプと出会って以来、(特活)静岡県キャンプカウンセラー協会に所属して子ども達のキャンプの指導者としての活動を続ける。2007 年より朝霧野外活動センターの指定管理者となった日本キャンプ協会グループのスタッフとして、引継ぎ業務から施設の運営に携わっています。	
★特記なし		

■CONE「10/15（土）AM：90 分ワークショップ」

15D- 1		再チェック！地域おこしコーディネーター術	
定員：20 名		無料	会場：研修館富士 205
13:00～14:30		野外体験やエコツアーなどは、農山村漁村の地域振興の切り札として期待されている一方で、地域との連携に、課題や難しさも抱えています。そこで、地区住民や外部団体と協力し合いながら空き家を確保し「1 年間に 1 家族の移住」を実現してきた事例をもとに、どのように地域と関わっていけばよいか一緒に探ってみましょう。	
今永 正文さん 日本環境 NPO ネットワーク 事務局長		1970 年山形県生まれ。早稲田大学社会科学部卒業後、日本野鳥の会に入局し、横浜自然観察の森でのレンジャー等を歴任。2001 年静岡へ引っ越し、NPO 法人しずおか環境教育研究会に勤務後、独立。2009 年に静岡市の中山間地・日向へ移住し、現在、大川地域振興協議会の移住コーディネーターとして活動中。	
★持ち物:筆記用具、ご自分の活動を紹介するパンフ・ツールなど			

15D-2	発達段階と遊びの展開～幼児期の自然体験の意義とは～	
定員：20 名	無料	会場：研修館富士 204
13:00～14:30	自由奔放な幼児期のプログラムって難しい！？幼児の発達段階や特徴を知っていれば、そんな自由さも楽しめるはず！幼児期における自然体験の意義や展開のポイント、子どもに寄りそう指導者の心構えについてもお話します。幼児期は五感をフルに使い、人との関わり、遊びの中で非認知能力を伸ばす大切な時。幼児教育者に関わらず、ぜひ気軽にご参加ください。	
奥野 千夏さん aso-bio 主宰	参照：15C-3 分科会	
★特記なし		

15D- 3		旬の食農ワークショップ ～豆の力・種のか～	
定員：20 名		無料	会場：ワークキャンプハウス「和」
13:00～14:30		“食べることは命をいただき、命をつなげていくこと”当たり前のことが実感できなくなっている現在。「人間は食べなきゃ生きていけない」という事実を受け入れ、前向きに食に関心を持つことで、生きることそのものが楽しくなってくる。子どもだけではなく、大人も一緒に驚く・発見する“農で育つセンスオブワンダー”が実感できます。	
毎熊 幸代さん イオン清水店 社会貢献担当		イオン清水店に勤続 15 年、店舗を利用した産学共同の環境教育活動を企画、コーディネートしている。NPO 法人しずおか環境教育研究会会員で、食農体験プログラムを立ち上げ、現在も継続主催。市街地近くの里山で毎月小学生親子を対象にプログラムを開催している。「巡る季節の営みに寄り添った暮らしが人の心も体も元気にする」を信条に、人と人、人と自然それぞれを活かし、心地よくつながるために農の力が最も有効！と考える。野菜ソムリエ・食育指導士・環境学習指導員。	
★服装：動きやすい服装			

15D-4		”地球市民意識”が全体の平和に貢献する東アジア地球市民村	
定員：40 名		無料	会場：研修館富士 203
13:00～14:30		第 3 回東アジア地球市民村(2017/5/20～2 日)日中韓台 4 カ国から 400 名が参加予定。個人の暮らし方や意識によって環境問題が改善して国際的な協働が起こる！市民同士が交流、地球市民意識を醸成し、多様な幸せ感を尊重します。この発表では第一回、第二回の報告と第三回に向けての展望を語ります。	
加藤 大吾さん 都留環境フォーラム 代表理事		20 年間、環境教育分野の現場で活動しています。2006 年には山梨県都留市に土地を購入し、開拓、建築、田んぼ、畑、家畜開始。自ら生態系の中で暮らし始め、近頃は、アジアを中心に持続可能な暮らしをしている地域との交流などによって全体の幸せに貢献しようと活動しています。	
★特記なし			

学会自主企画	発達障害の子どもの社会化と個性化（筑波大学）	
定員なし	無料	会場：研修館富士 301
★詳細は「学会要項」参照 （日本野外教育学会自主企画シンポジウム）		

学会自主企画	いま若者にできること（大阪体育大学大学院）	
定員なし	無料	会場：研修館富士 306
★詳細は「学会要項」参照 （日本野外教育学会自主企画シンポジウム）		

■CONE「10/16（日）90分ワークショップ」

16E-1	企業人材育成×環境教育	
定員：30名	無料	会場：研修館富士 203
10:30～12:00	2015 大学生向け海外ビジネス研修「武者修行」14Days in Vietnam に環境教育的要素を組み込んでみました。ビジネスだけを見ているビジネスマンでは真の国際的ビジネスマンにはなれず、地球環境と経済活動のバランスや、有限な資源、人権等の配慮が必要であり、それらをきちんと捉えた人材の輩出が必要となっています。プログラムの成果と短時間ですが提供しているプログラムを体験します。	
加藤 大吾さん 都留環境フォーラム 代表理事 山口 和也さん 旅武者 代表取締役	加藤大吾 20 年間、環境教育分野の現場で活動しています。2006 年には自ら生態系の中で暮らし始めました。（詳細は 15 日の分科会で！） 山口和也 海外での豊富なビジネス経験を活かし、2013 年夏 海外ビジネス武者修行プログラムを開始。現在、延べ人数 750 名（2016 夏までの合計）を突破。	
★特記なし		

16E-2	企業×自然学校の可能性	
定員：20名	無料	会場：研修館富士 204
10:30～12:00	企業が抱えている様々な課題に、“自然学校”が果たすことができる役割は何か。企業と自然学校が連携することで、どのような価値が生まれるのか。「企業×自然学校」の可能性を探りましょう。ホールアース自然学校の企業連携事例も多数公開します。	
山崎 宏さん ホールアース研究所 代表理事	富士山麓での自然ガイドを軸に、企業の環境活動支援や研修プログラムにも数多く関わる。環境 NGO スタッフ、専門学校講師を経て、2007 年にホールアース研究所へ。2014 年 4 月より現職。静岡県三島市出身。	
★特記なし		

16E-3		発達障害×療育活動の紹介～発達障害の理解と必要な配慮～	
定員：30名		無料	会場：研修館富士 205
10:30～12:00		障害名を知るだけでなく、原因や要因として、自然や社会、家庭環境の変化や健康との関係についてお話ししたいと思います。また、事例を基に、人間の発達の基盤は身体作りであること、身体を使った実体験や遊びが大切であることもお伝えしたいと思っています。実習として、子どもたちへの配慮やコミュニケーションの取り方の紹介、また、私が日ごろ子どもたちと行っている活動の中から、いくつかを紹介したいと思います。	
伊藤 昌江さん 有限会社クラングコスモス 代表/NPO法人発達ケアネットワーク 理事長		学生時代より音楽療法を学び、臨床活動をスタート。日本とヨーロッパで音楽療法と治療教育を学び、平成 15 年より始まった児童デイサービス事業を始めました。現在は、発達障害児の発達支援及び支援ネットワークの構築活動を中心に活動しています。富士宮市自立支援協議会委員及び子ども部会部会員。静岡県出身・東京音大卒業。	
★服装：動きやすい服装（スカート不可）			

16E-4	今すぐ使える木育プログラム『森の色えんぴつづくり』	
定員：10名	体験料：500円	会場：研修館富士 207
10:30～12:00	森の小枝に手回しドリルで穴をあけて、クーピーペンを差し込んだ後、削り馬でえんぴつ削り。小さなお子さんから大人まで幅広い年齢の方に楽しんでいただける「森の色えんぴつづくり」を体験できます。いろいろな種類の木を使えば樹種見本になるかも。様々な可能性を秘めたプログラムを提供します。	
小野 敦さん グリーンウッドワーク 理事長	参照：15B-3 分科会	
★服装：かかとがしっかりと止まる靴（サンダル、ハイヒール不可）		

16E-5	富士山エコツアーガイドが見た現状と課題	
定員：20 名	無料	会場：研修館富士 206
10:30～12:00	大型観光地で世界文化遺産の富士山における保全と利用、地域活性の視点で考えたいと思います。富士山エコツアーガイドとして現場からの情報や現状を提供をさせていただき、参加者の活動エリアの状況を含め双方向の議論をしたいと考えます。	
近藤 光一さん 富士山登山学校 ごうりき代表	通年を通し、ふもとから山頂までをフィールドとして、富士山エコツーリズムを展開。学校や企業での講演、研修なども多数行う。2016 年ふるさとづくり大賞個人表彰(総務大臣賞)受賞。環境省他主催第 11 回エコツーリズム大賞大賞受賞。環境省自然環境局自然公園指導員。著書『ぼくの職場は富士山です』（講談社）。	
★特記なし		

16E-6	ジオ×環境教育＝防災教育 ～生きている地球を伝えたい！でもどうやって？～	
定員：24 名	無料	会場：4 号研修室
10:30～12:00	ようこそ富士山の麓、静岡県へ！せっかく訪れていただいたので、「静岡県がどうやってジオったのか（＝静岡の大地の成り立ち）」を皆さんと双方向で考え、楽しみましょう。実験・観察も伴う 4 つの石クイズにグループで挑戦やオーダーメイドしたレアな地学のハンズオン教材に触れる体験をし、また静岡で過去に起きた災害（自然現象のリズム）についても学びます。この分科会後は、富士山が静岡県の中では新参者であるという事がわかり、風景、環境にはジオの意味付けがあることに気づく人続出、間違いなし！？	
津田 和英さん 富士市立少年自然の家 副所長	大学で地学を専攻し、火山や水環境の野外調査を実践。日本大学地球システム科学科副手、埼玉県公立中学校教員を経てホールアース自然学校へ。今年度より指定管理事業に伴い、富士市立少年自然の家副所長となる。ジオガイド、ふじのくに防災フェロー、火山学会員、消防団として防災教育に向き合う。	
★持ち物：筆記用具		

16E-7	伝わる小道具と紙芝居の作りかた	
定員：15 名	無料	会場：1 号研修室
10:30～12:00	一生懸命解説をしても、忘れられてしまっは悲しいですね。そうならないために役立つのが、小道具の効果的な見せ方・使い方。今回は、さまざまな小道具の紹介と、物語を伝えるのに役立つ紙芝居の作り方を伝授します。	
小野 比呂志さん 田貫瑚ふれあい 自然塾 チーフ	N P Oホールアース研究所理事。田貫湖ふれあい自然塾でチーフインタープリターとして身近な自然の不思議や魅力を伝えています。「参加者と一緒に感動する瞬間を作りましょう！」	
★特記なし		

16E-8	アウトドアチャレンジ	
定員：30名	無料	会場：研修館富士 303
10:30～12:00	アウトドアチャレンジ協議会の掲げる理念と目的や、協議会が実施している野外力検定会や主任検定員養成会等について紹介すると共に野外力検定制度について説明します。また、現在開発中の幼児を対象とする「親子で取り組むスマホアプリ」の途中経過を発表します。皆様のご意見をいただきたいと思います。	
小林 孝之助さん 公益財団法人 セディア財団 事務局次長	ボーイスカウト指導者として、国内外での活動経験があります。より多くの子どもたちに自然体験活動を普及したいと願っています。	
★特記なし		

学会シンポジウム	これからの野外教育の発展に向けて ～ふかめる～	
定員なし	無料	会場：研修館富士 301・302・306・307
★詳細は「学会要項」参照 （日本野外教育学会企画委員会シンポジウム）		

●懇親会『CONE×日本野外教育学会』

10月15日（土）18:30～20:30 《会場：レストラン富士のさと》

全員集合！CONE×日本野外教育学会 合同の大懇親会♪

地元・御殿場の名産も登場予定！静岡の味覚を堪能してください☆

持ち物：マイカップ、自己紹介グッズなど

差し入れ大歓迎！：全国各地のお酒や食べ物☆



Check !

★その1：初日も懇親会があるよ！

14日（土）は20:00から、ログハウス金時にて懇親会を開催予定です。こちらは自由参加、当日飲食した分の実費をその場でお支払い頂く、しっぽり交流会です♪

★その2：2日目は大人の時間も！

15日（日）の21:00から、ユースハウス ホールにて大人の時間を開催予定です。こちらも自由参加、懇親会でまだまだ話し足りない方のための交流会です♪

★その3：差し入れは大歓迎！

全国から参加者が集まってくるフォーラムだからこそ、いろいろなご当地名物を楽しみたい！PRしたい各地の特産品をぜひお持ち寄りください！

●みんなでふりかえりワークショップ

10月16日（日）13:30～15:00 《会場：研修館富士 301・302》

えんたくんワイワイ会議（日本野外教育学会・CONE 合同企画）

自然体験活動にはどんな効果があるのか。それをどうやって検証していくのか。たくさん
の分科会／体験プログラムを味わい、多くの学会発表を聞いた後だからこそ、みんな
でアツク議論したい。みんなで文字通り「膝を交えて」3 日間をふりかえりましょう！

◎ファシリテーター：遠藤知里氏（常葉大学短期大学部准教授）
田中啓介（ホールアース自然学校）

●その他のご案内

【費用について】 原則参加費・懇親会費は、事前にお振込みいただいております。
まだお支払いのお済でない方は、お早めのお振込みにご協力ください。事情に
より、お振込でのお支払いができない方は、別途ご相談ください。
なお、分科会体験料は、当日受付にて現金で徴収いたします。お釣りの
ないようにご準備願います。

振込先：ジャパンネット銀行（金融機関コード：0033）
すずめ支店（店番号：002）
普通 2983730

口座名義：トクヒ）シゼンタイケンカツドウスイシンキョウギカイ
（特定非営利活動法人自然体験活動推進協議会）

Check !

★その1：参加費は一律ではない！

申込内容により参加費が異なります。詳しくは、申込時返信のメールをご確認ください。

★その2：保険料もコミコミ！

参加費には、CONE が加入する障害保険料が含まれています。ご安心ください。

★その 3：領収証も用意します。

当日、受付にてお渡し致します。

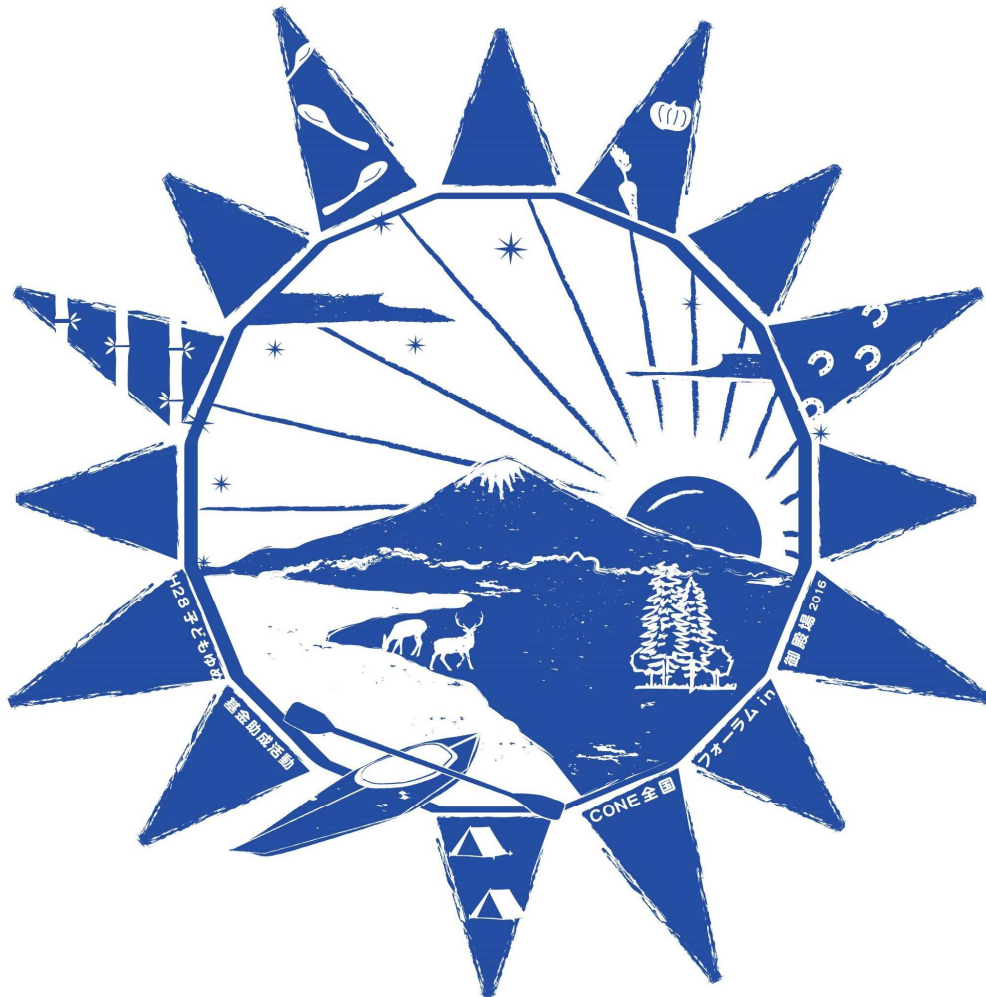
【キャンセル料】 やむを得ずキャンセルされる場合は、**10/9（日）12:00** までにご連絡ください。振込手数料との差額分を返金致します。
それ以降のキャンセルにつきましては、返金に応じかねますので、予めご了承ください。

【持ちもの】 ☐動きやすい服装／防寒着（必須）
☐雨具（自然体験 P Gの方は、セパレートのカップ必須）
☐マイカップ／水筒
☐筆記用具
☐保険証
☐名刺
☐お風呂道具（石けん・シャンプー類・ドライヤーは備えていません）
☐その他、各分科会指定の持ち物、服装
■懇親会の差し入れも大歓迎です♪

【気温／服装】 交流の家は標高 707m の高地にあり、平地より気温が約 4℃低めです。
この時期、最低気温が 10℃前後と冷え込みますので、朝・夕の防寒対策をお忘れなく！（最高気温 20 度前後）

【施設利用】 飲酒について：決められた場所・時間以外の飲食は、**完全NG**です！
交流の時間に全力で楽しんでください♪

ゲートの開門：正門が 23 時～翌 6 時まで施錠されます。出入りの際はご注意ください。



CONE 全国フォーラム in 御殿場 実行委員会
ホールアース自然学校内 担当：辻祥悟（つつち〜）

Tel : 0544-66-0790 (9:00-17:00)

Fax : 0544-67-0567 / E-mail : npo@wens.gr.jp

※大会期間中の緊急連絡先 090-4409-1270

製作：CONE 全国フォーラム in 御殿場 実行委員会